

2024年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（後期）

試験区分	☒ 一般入試 ☒ 外国人留学生特別入試 ☒ 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（ アイヌ・先住民学 ）
出題の意図	（１）は必答問題として、アイヌ・先住民に関する歴史および法的・政治的状況に関する基礎知識を問うものである。 （２）はアイヌ・先住民に関する法学・政治学などの諸領域について、どの程度の理論的知識有しているかを確認するものである。 （３）は、アイヌ・先住民研究でもちいられる資料について、どの程度の知識を有しているかを問うものである。 （４）は、先住民族に関わる文化遺産と観光について、どの程度の知識を有しているかを問うものである。

2024年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） アイヌ・先住民学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1 枚、解答用紙 2 枚を配付する。

以下の必答問題 **1** と、選択問題 **2** ～ **4** から選んだ 1 題の計 2 題に解答しなさい。必答問題と選択問題の解答は別の解答用紙に記入し、それぞれの解答の冒頭に問題番号を明記すること。

1 以下の事項の経緯あるいは概要と、意義や課題等について説明しなさい。

(1) クナシリ・メナシの戦い

(2) 二風谷ダム裁判

2 ウィル・キムリッカなどが主張している「多文化主義」の概要を説明し、「多文化主義」の観点から、集団に属する人々に対する集団的決定の拘束力と個人の自由とのバランスについて論じなさい。

3 アイヌ文化の研究において、絵画・写真・映像をもちいる意義について、それぞれの長所と短所を挙げながら論じなさい。その際、以下の語句をすべてもちいること。

〔 粉本 編集 フィルム 彩色写真 作家性 〕

4 先住民族の文化が「遺産化」される際に生じる課題について、観光との関係に言及しつつ論じなさい。その際、以下の語句をすべてもちいること。

〔 本質主義 知的財産 「文化の客体化」 博物館 代表性 〕